

## 6 / 2 講話 ふれあい月間

日曜日、スローガン「日光の赤組 月光の白組 世界をてらせ 夏雲運動会」のもと運動会が実施されました。

全員が力の限りを出して競技や表現に挑む姿。今思い出しても胸がぽかぽかと温かくなります。全員頑張りましたね。

さて、6月に入りました。

6月は「ふれあい月間」です。この「ふれあい月間」は、東京都全ての小・中学校でいじめ・暴力などを防止する取組を行ったり、進んで挨拶することや友達を思いやるあたたかな心を育てたりする取組がなされます。

私はいつも皆さんに「自分を大切に 他の人を大切に…」と伝えています。今月は、特に「他の人を大切に…」を考えて行動することを願っています。

実は、昨年度、今の6年生が岩井移動教室での出来事です。

マザー牧場で一人の男の子（班長）が担任の先生に500円玉を渡しているのです。どうしたのかなと思っていると…担任の先生から次のような報告を受けました。

マザー牧場で班行動をしているときに、お年寄りの方が財布のお金をばらまいてしまったそうです。そのときに近くにいた6年生のお兄さんお姉さんがすぐに近寄りそのお金を拾ってあげたのです。そのお年寄りの方は6年生の優しさに触れ、500円を受け取ってほしいといって6年生に渡したそうです。6年生は何度も受け取ることを断ったそうですが、断りきれず500円受け取りました。この500円をどうしようか悩んだ末、担任の先生に相談したのです。

このように困っている人へ進んで行動することができる優しさあふれる光が丘夏の雲小学校の子供たちです。今月の「ふれあい月間」さらに「他の人も大切に」できる一人一人になることを願っています。